真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月13日

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 事務事業名 | 子育て短期支援事業 | | 担当課・係 | 健康福祉部　こども家庭課　家庭相談係 |
| 政策名　No | 2 | 「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～ | 関連するSDGs･DX |  |
| 施策名　No | 1 | 子育て支援の充実 | | |

| 成果指標 | 名　称 | 単　位 | 初年度からの実績値の比較 R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 目標値 R11 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 合計特殊出生率 | ー | 1.09 | | | | | 1.54 |
| | この地域で子育てしたいと思う人の割合 | % | 98.5 | | | | | 維持 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

**事業内容**

保護者の疾病等その他の理由により家庭において養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図る。国1/3・県1/3の補助となる。
（利用料金）※１日あたりの料金
・２歳未満児　宇都宮乳児院　10,700円、児童養護施設（養徳園・氏家養護園）11,000円
・２歳以上児　宇都宮乳児院　5,500円、児童養護施設（あかつき寮・養徳園・氏家養護園）5,600円、ファミリーホーム（こころの家）6,060円
（利用者負担額）※2割負担
・２歳未満児　宇都宮乳児院　2,140円、児童養護施設（あかつき寮・養徳園・氏家養護園）2,200円
・２歳以上児　宇都宮乳児院　1,100円、児童養護施設（あかつき寮・養徳園・氏家養護園）1,120円、ファミリーホーム（こころの家）1,212円
（低所得者に対する軽減措置）
　生活保護法による被保護世帯及び市民税非課税世帯又は市長がこれに準ずると認めた世帯については、利用者負担額を免除する。

**前年度の課題（Check）**

・子育て短期支援事業について、市民に対して広く広報活動に努める
・受託施設と連携を図り、支援を必要とする家庭に必要なサービスを提供できるよう調整していく
・養育者の育児負担軽減を目的に利用する家庭が増加しているため、養育者と受託施設が円滑に手続きできるよう様式項目を見直すとともに、日頃の情報連携を密にしていく。

**７年度振り返り**

【１】実績（Do）７年度に実施した事業
【令和７年度利用実績】
　利用者延人数　53人
　利用日数　　139日
　利用者実人数　14人
　利用実世帯数　11世帯
　１世帯当たりの利用日数（利用日数÷利用世帯数）13日

　※国の補助基準額や他市の委託料を踏まえて委託単価の見直しを図った

【２】結果と課題（Check）
【課題】
　関係機関からの支援ニーズも年々増加しているため、養育に不安のある利用者の負担軽減につながる支援を安定的に継続していく必要がある。

**今後の方向性と具体策**

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【３】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

（1）ただちに取り組むべきこと
今後必要となる支援ニーズを早期に精査するとともに、引き続き国の動向を注視し、補助基準額や他市の委託料を踏まえた、より適正な支援のあり方について検討していく。

（2）長期的な計画で検討すること
養育負担の軽減や児童虐待の防止を図るため、子育て短期支援事業のみならず、生活支援や子どもの居場所づくり事業など、他の支援事業を組み合わせながら、より効果的な支援を進めていく。